

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 熊野瀬戸線道路改良事業に伴う業務委託（R3-2工区）

事業名 または 工事名 熊野瀬戸線

調査目的及び調査対象 道路 橋梁・高架

ボーリング名	B1-2		調査位置	広島県福山市熊野町(No. 4+83. 8 R4. 0)			北緯	34° 27' 0.4158"	
発注機関	広島県東部建設事務所			調査期間	2023年 10月 7日 ~ 2021年 10月 9日		東経	133° 20' 1.0695"	
調査業者名				主任技師			現場代理人	コ 鑑定者	ボーリング責任者
孔口標高	T. P. 43.40m	角	180° 上下 0°	方位	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 東邦 D1
総削孔長	6.00m	度	90°	位				エンジン	ヤンマー-NFD-13
								ポンプ	東邦 BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験						試験採取番号	室内位置試験	削孔月日	
											深度-N値図		N値	100mmごとの打撃回数	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量				自沈時の貫入量
0	42.75	0.65	凝混じり砂質土	砂質土	淡黄灰		rd1		旧耕作土 細粒分を多く含む砂 φ=40mmまでの角礫を含む。		1.15	1	1	3						
1	41.45	1.95	砂質土		淡褐灰				細~中砂を主体とし、φ=30mmまでの礫を少量含む。		1.56	1	150	150	150					
2	41.25	2.15	溶結凝灰岩	溶結凝灰岩	暗青灰				溶結凝灰岩 (OII級主体) 片状~短柱状コアとして採取され、コア肌層からで岩片硬質。 OII級を主体とし、一部OII級、OIII級を挟む。 傾斜60°及び10°程度の割れ目が断続的に入り、割れ目が集中している部分は片状となる。 割れ目面は褐色化している。</観察記事>		2.40	50	50	50	50					
3																				
4																				
5																				
6	37.40	6.00										2.66								
7																				
8																				
9																				